

JCHO中京病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	小児科でのSVSにて眼科要受診となった3歳未満の乳幼児の対応についてのアンケート調査 (2024008)
当院の研究責任者 (所属)	横山 吉美 (中京病院 眼科)
本研究の目的	<p>Spot vision screener (以下SVS)は弱視や斜視発見のためのスクリーニング機器です。弱視の発見には3歳児健診が大きな役割を担っており、3歳で見つかり治療を開始すれば、多くの機能的弱視(眼鏡装用により治療できる弱視)は視力の発達が見込めます。近年、SVSが乳幼児健診にて使用されることで、乳幼児の患者さまが眼科に紹介される機会が増えましたが、乳幼児期に発見された機能的弱視の治療方針については確立されていません。</p> <p>このため、小児科でのSVSで眼科要受診となった3歳未満の乳幼児について、その後眼科を受診した際に、実際どのように経過観察や治療がなされているか全国の弱視斜視専門医にアンケート調査を行い、現状の把握および推奨される治療方針について検討します。</p>
アンケート調査期間	2024年5月15日 ~ 2025年12月31日
研究の方法	医師が対象のアンケート調査
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の研究機関への情報提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報に個別の患者さまのデータはありません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話:052-691-7151 担当者:横山 吉美
備考	